

広報

肱川

1986

1月



No. 34



自覚も新たに 47人が大人の仲間入り —— 第38回 成人式 ——

恒例の成人式が1月15日公民館で、新成人39人(該当者47人)と来賓多数が出席して行われ、励ましと祝福をうけました。

今回、成人式を迎えた人たちは来世紀に移るころ30代の半ばとなり、社会を背負う世代になります。視野を広くもち、自分のことと一緒に周囲、社会への責任も合わせて考える社会人としての自覚が期待されます。

(写真: 答辞を述べているのは新成人)

今月号の主な内容

=町報=

- 12月定例町議会……………2
- 肱川町の農林業……………4
- 長寿番付表……………5
- 国保だより……………6
- お知らせ……………16

=農林だより=

- 農林会館両組合長の年頭のごあいさつ……………8
 - 木材市況・乾椎茸相場……………10
 - 今月の農作業……………11
- #### =公民館報=
- 寅年の抱負……………12
 - ひじかわの民俗……………14
 - 青春サークル学習会……………15

町民のうごき

人口 3,808人 (+2)
 男 1,865人 (±0)
 女 1,943人 (+2)
 世帯数 1,062世帯 (+2)

(昭和60年12月31日現在)

町民の定住意識を高めるために

定住促進対策条例を制定

十二月定例町議会

十二月定例町議会は、十二月十九日から二日間の会期で開かれ、町長の行政報告十七件のほか五議案について審議され、全議案とも可決または承認されました。

今回議決された議案の中で最も注目されるものは、脇川町定住促進対策条例が新しく制定されたことです。この条例は町民の所得の向上と生活の安定を図るため次のような事業を実施して定住のための条件を整備するとともに、町民意識を高めようとするものです。

- 技術習得研修事業
- 体験実習事業
- 土地基盤整備事業
- 新規作目導入事業
- 就労環境施設整備事業
- 定住相談あつせん事業
- その他町長が認める事業

なお、一般質問は三人の議員から十一項目にわたって行われました。

一般質問

●河辺村との合併について

去る六月定例会においても、当町から河辺村へ合併を呼びかけてはどうかと提案したが、今回重ねて提案し、町長の考えを伺いたい。

答 六月にも答えましたが、この問題は重要な問題であり軽々な行動はとれないと考えており、合併の申し入れをする積りはありません。私の知る限りではそのような申し入れをするような状況にあるとは思っておりません。

●河辺川ダムについて

河辺川ダム問題について町民の心配を早く取り除くため、町は一日も早く態度を明らかにすべきだと思ふ。町長の考えを伺いたい。

答 私の考え方は、いろいろな機会に申し上げております。水の需要は時代と共に拡大しており、広い立場で考えることは当然のことといえます。かといって水源地域が犠牲になるようなことがあつてはなりません。

現在実施調査費の要求がなされていく段階であり、国・県から抜本的な話もなく、また利水地域からも何の話もない状況で

あります。従つて町の態度を明確にしようにもしようがないのであります。

●小学校の改築について

小学校の改築に伴つて設備費等地元負担が必要な場合、地元心づもりも必要だと思ふが地元負担金はいらないと理解してよろしいか。

答 設備負担として、町が負担をお願いする考えはありません。

●旧大谷小学校校舎の保存について

旧大谷小学校校舎は、歴史的な意義もさることながら建物としても大黒柱があるなど貴重なものである。これを保存する条例などを考えられてはどうか。

答 教育長の考えを伺いたい。
答 脇川町には文化財保護条例がございます。文化財に関する審議のためには、この条例に基づいて文化財保護審議会が置かれておりますので教育委員会としましてはこの審議会に諮問をすることとしたいと思ひます。

●木材加工施設について

木材不況の今日、森林組合では六十一年度において加工施設の整備計画があるようであるが町はどのように対応される考えか伺いたい。

答 木材不振の厳しい状況の中で町もいろいろの働きかけも何と力実現したいと考えておりますが、行政依存の形だけではなく組合の、また組合員の熱意がなければ経営もなり立たないと思つております。皆さん方もそのような意欲・意識啓発をいただくようご協力いただきたいと思います。

●人口減がもたらす影響について

今回の国勢調査において脇川町は前回に比べ三〇〇人以上の減少を見た。この影響は各般に及ぶと考えられるが、特に若者の活動意欲の減退につながる影響は大きいと思ふ。この問題を町長はどのように考えておられるか。

答 概数の発表を見ますと市部でも三〇四減少を見ており、町村五十八の中、四十四町村が減少しております。このことは国勢調査云々でなく従来よりそのような現象を見ておりまして大きな問題であります。町の施策もそのことに焦点を合わせてやっているのでありますし、今

回の定住促進対策条例もそのための施策なのであります。

しかし現状は先程の状況が続いており残念に思つております。行政努力も必要ですが、私はいつも言つておりますように皆さんが自分の家は自分で守る、脇川で生きるといふ気持をはつきり持つていていただくと考えてなければならぬと思ひます。

特産開発その他町がやれる部分は更に努力して参ります。

●身体障害者の年金について

行政改革はとかく弱い立場の者にしわよせがくるという批判があるが、当町でも現に身体障害者年金にその例がある。

このような実状を町長はどのように考えておられるか。
答 体に障害を持つておられる皆さんには心よりお気の毒に思つております。

支給停止の方は五十八年に一人、五十九年に三人、六十年に一人となつております。これは所得制限や障害状況の変化など受給要件を欠くに至つた結果であります。

一方支給を開始された方は、五十八年に一人、五十九年二人、六十年二人となつておりますので行政改革が弱者にしわ寄せされていくという感じは特にありません。

●大規模集會場の設置について

町の中心地である程度の集會を行う場合、現在のところ公民館の集會室以外にないが、収容人員に限界がある。

公民館は四階が増築できる設計になっていると聞いているので増築を行い、ゆとりのある会場を造ってはどうか。

「意見のとおり町内の大規模集會施設は充分ではないと思っております。」

公民館の施設は建て継ぎができる設計となっておりますが町には学校をはじめ建造物の課題が多くあります。ご指摘の集會場も必要でありますので今後いろいろの角度から検討して参ります。

●特産開発について

町は他町村に先がけて農協・森林組合その他の協力を得ながら特産開発に取り組まれており前向きの気運があると評価するが、いろいろの団体・グループが先進地視察や研究が行われているにもかかわらず、特産物の実現がないように思っております。

「特産開発センター設置の一つのねらいは、町内の多品種多品目の生産物を少しでも現金化する」という考えでありましたし研究を進めている訳であります。そのような中から特産も出て

くるのではないかと思っております。視察などで見る他県の特産品も一朝一夕にしてきたものではないと思っております。やはり長い研究の末ででき上ったものであると思えます。当町のゆずの加工は本年から農協で取り組んでいただくこととなっております。まっすぐに農協との連携も深まっております。このよう

な成果が一つ一つ増えて行きまますよう努力して参りたいと思っておりますので今後共皆さん方の協力をいただきたいと思

●職員定数と職員の勤務意欲について

民間企業においては、経営改善のために人員の削減を考えるが町の現状と町長の考えを伺いたい。

また、職員は町民福祉のために最善を尽くさなければならぬが意欲に欠けてはいないか。

「先般町村の職員一人当りの住民数というのが新聞に出ておりました。小規模町村ほど一人当りの住民数が少なくなっております。これは自治体の仕事は基本的なものがあつて、小さくてもそれなりの人員配置が必要であり、小さいからといって極端に少なくするということではできないのが現状であります。また全国の類似団体と比べても、他町が特に多いということではなく現状で最大の効果があ

るよう努力してまいりたいと思ひます。

●青少年の非行について

最近、いじめを苦にしての自殺や教師にある体罰などが問題になっている。当町における非行の現状と対策について教育長に伺いたい。

「おたずねの点につきましては一時期憂慮されるような事象の兆しもありましたが現状では望ましい方向での芽ばえを感じております。これは先生方の身を粉にしての努力やPTA組織の努力、また生徒諸君の自覚に基づき精進の成果として高く評価しているところであります。」

議決された議案等

●肱川町定住促進対策条例の制定

町民の所得向上と安定した生活が営まれる定住条件の整備を図ることと町民の定住意識を高めることを目的とした条例を制定した。

●昭和六十年肱川町一般会計補正予算(第四号)

国・県のきびしい財政状況から、一部事業の繰り延べや継続事業が生じ、七、三二四万円が減額された。

●河辺川ダム対策特別委員会委員の任命

特別委員の一人から出されていた辞表が許可された。

●河辺川ダム対策特別委員会委員の任命

特別委員一人の辞任許可に伴って生じた欠員の補充選任が行わ

れた。

●国鉄再建監理委員会の住田委員の発言取り消しを求める決議

去る十一月、松山市において「四国では、鉄道と高速道路の両方は無理である」旨の発言をした住田委員発言に対し、取り消しを求める決議がされた。

年頭のごあいさつ

あけましておめでとようございます。

良い年をお迎えのことと拝察し、およろこびを申し上げます。旧年中町政の推進に格別のご協力を賜りましたことに対し深く感謝致しております。

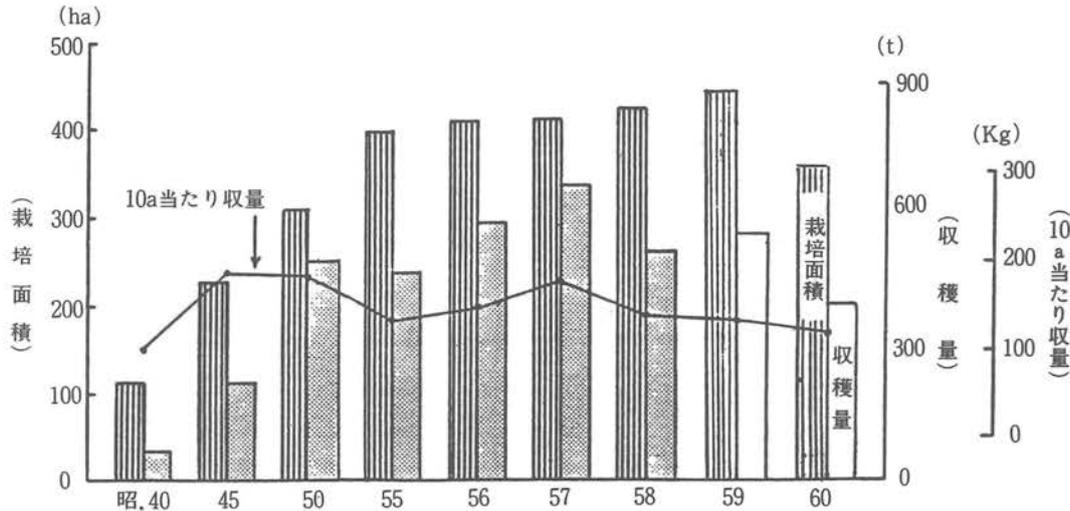
「初空のひろびろとして限りなし」正月は風景にも、心の広がりにも平生と変ったものを感じ、新年のよろこびを覚え、決意を新たにしているところであります。特に今年「河辺川ダム」が実施計画調査の段階へ進むことになってまいりました。肱川にとつて試練の年であります。しかし乍ら、動ずることなく、静思、熟慮してことに処してまいりたいと存じます。どのような状況が生じてこようと、私たちの、町づくり、人づくり、自治振興の基本の柱をゆるがすことがあってはならないと思ひます。町民各位のご理解を切におねがい申し上げる次第であります。今年も従来同様、各種事業を積極的に進め、地域振興、特産開発、都市交流、観光振興等によつて肱川のリフレッシュを図り、たのしい町づくりに努力してまいりたいと存じます。元気で頑張りましょう。町民各位のご多幸を祈り年頭のごあいさつといたします。

昭和六十一年 元旦

町長 大野和
議会議長 神井恵一郎

月形町の農林業 (4)

栗は基幹作物
収量は気象が大きく影響



くり栽培面積と収穫量

「青果物生産出荷統計調査」・「農作物調査」の結果による。

年次	栽培面積	結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量	年次	栽培面積	結果樹面積	10aあたり収量	収穫量	出荷量
昭.40	116	72	101	73	...	昭.51	309	280	180	504	478
41	124	113	147	165	...	52	317	283	238	673	646
42	138	121	109	132	...	53	348	296	198	587	560
43	210	208	240	499	...	54	390	331	260	861	818
44	215	210	191	402	...	55	397	354	134	474	397
45	228	227	189	430	...	56	410	380	153	590	525
46	246	240	196	470	...	57	413	377	179	676	650
47	277	270	270	729	704	58	423	380	137	521	502
48	277	270	265	715	690	59	443	410	135	554	527
49	298	277	228	632	607	60	361	320	125	400	386
50	310	277	181	502	477						

単位=面積:ha, 収穫量:t, 出荷量:t

六十一年の栽培面積は三百六十一年で四十年に比べると二一・一倍増加しました。これは果樹振興対策、水田利用再編対策等により山間谷田への新植、開こんによる樹園地の増加と労働力不足により、くり栽培に転換したためです。また六十一年の収穫量は百二十五年で四十年に比べると五・五倍増加していますが、前年

に比べると一八%の減収です。四十年代から急速に伸びをみせ基幹作物として注目を集めています。異常気象の影響を受けやすいことから作柄が不安定なこと、害虫に弱いこと、耐用樹齢が短いことなどの弱点があり、今後の対策が重要な課題です。

わが家のアトシ (31)



森 さゆりちゃん(汗生)
S 59・3・3日生まれ(1歳10か月)

お父さん 吉満さん(31歳)
お母さん 美鈴さん(27歳)

はじめまして、さゆりです。さわやかな響きと平仮名でのやわらかいイメージからつけられました。やっとなつて「でんでん虫」を得意になって歌っていると、横からおねえちゃんが歌いだすので「やかましい」と言っちゃいます。元氣一杯で食欲モリモリの女の子です。父さん母さんが言っていました。女の子らしく育ててほしいって……。



高尾 直人ちゃん(大屋敷)
S 58・12・21日生まれ(2歳1か月)

お父さん 保さん(35歳)
お母さん とよ子さん(30歳)

親の好きな名前を選んで名付けました。生まれた時はとても小さくて心配しましたが、今ではお兄ちゃんといふくらいかを思っているかと思うと仲よく遊んでいたりと、元氣でやんちゃになりました。将来、素直な、広い心を持った子に育ててほしいと願っています。

肱川町長寿番付表

(昭和61年1月1日発表)

新春長寿番付

上位陣に若返り!

今年も恒例の新春長寿番付を発表いたします。

東の横綱は永年長寿記録を更新されていた長田トクノさんが百五歳をもって町民全員に惜しまれながら引退されたため、橋

本音吉さんが西から回られました。昨年はこのほか、張出横綱の川中ハルさん、関脇の今岡美寿さんが引退されたため上位陣に若返りがありました。しかし、その反面、九十歳代が七名増の

十八名と前頭五枚目までを九十歳台で占めました。又、十両には今年米寿の十四名を起用、番付人員も九名増となりました。内訳は、男性二十四名(四八%)、女性二十六名(五二%)で昨年と比べ男性の伸びが大きくなっております。

十二月二十三日、正山小学校では、四・五・六年生三十六名が、校下のおとしより五名を講師に招いて、しめ飾りを作りな

おとしよりのふれあい

正山小でしめ飾りづくり

がら交流しました。これは、手を使って物を作る、おとしよりのふれあい、日本古来の行事を知ることなどを目的として行われたもので、出来たしめ飾りはつなぎ合せて校舎に飾りつけされました。子供達は、おじいさん達のあざやかさに感心し、おとしよりは、孫達の賑やかさに目を細め「四年生頃には自分が作ったぞうりで学校へ来たもんじゃが」と自慢も出る和やかな交流となりました。

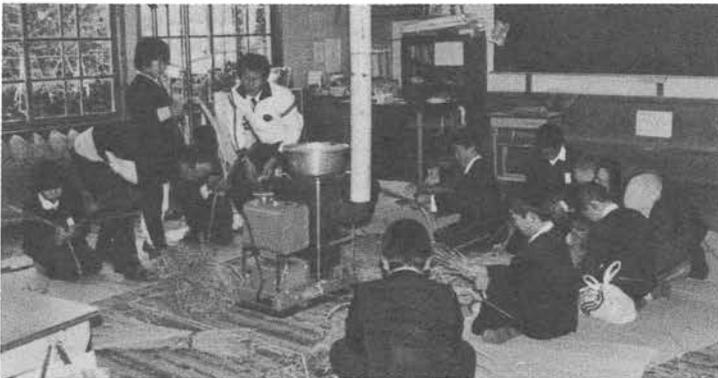
おとしよりのしめ飾りを教わ
る子どもたち (正山小教室で)

東				西			
部落	氏名	生年月日	年齢	部落	氏名	生年月日	年齢
上鹿野川	橋本音吉	明治22.8.5	96	横綱	柳 増田ヨリ	明治24.12.26	94
瓜生谷	浅松ツル	明治25.9.11	93	大関	嘉城 山本亀治	明治26.1.28	92
嘉城	藏田仙三郎	明治26.3.3	92	関脇	白石 寺中サヲ	明治27.5.3	91
椽之木瀬	安達繁雄	明治27.11.1	91	小結	上嵯峨谷 高橋安一	明治27.11.14	91
柳	東 ヲム	明治28.2.4	90	前頭筆頭	山 槌 中村スエノ	明治28.2.10	90
上嵯峨谷	高橋クニヨ	明治28.4.8	90	2	下鹿野川 亀田ヌイ	明治28.5.8	90
藤之原	藤見美海	明治28.5.26	90	3	上嵯峨谷 和気才助	明治28.6.4	90
上鹿野川	大越モトエ	明治28.7.30	90	4	菟野尾 桧田八重子	明治28.11.26	90
郷	村田ハツノ	明治28.12.1	90	5	柳 森岡ツルヨ	明治29.1.1	90
上敷水	岩本壽賀松	明治29.2.25	89	6	広常 竹田シゲヨ	明治29.3.14	89
萩野尾	北川ヒサヲ	明治29.6.15	89	7	町 上甲久恵	明治29.6.25	89
敷水	森本鹿市	明治29.8.19	89	8	瓜生谷 堀川廣衛	明治29.9.25	89
上森山	石河實衛	明治30.1.26	88	9	久保 今宮タマル	明治30.4.3	88
中野	鈴岩覺間	明治30.4.16	88	10	上鹿野川 富永 廣	明治30.4.27	88
山槌	池田コマツ	明治30.11.20	88	11	郷 栗田嘉六	明治30.12.4	88
中居谷	西本カメヨ	明治31.1.30	87	12	上森山 石川萬壽	明治31.2.4	87
中居谷	椿野茂太郎	明治31.3.5	87	13	敷水 大本芳茂	明治31.5.14	87
藤之原	藤見マキヲ	明治31.10.20	87	14	嘉城 畦田ヨシエ	明治31.12.13	87
中居谷	桜田ミサヲ	明治32.1.13	86	十両	久保 兵頭ヨ子	明治32.2.6	86
協生	中宮久夫	明治32.4.29	86	2	森 兵頭猪三雄	明治32.5.7	86
小倉	大森高一	明治32.5.17	86	3	敷水 池田高太郎	明治32.7.4	86
上鹿野川	米田フクエ	明治32.7.15	86	4	中居谷 木下万作	明治32.8.1	86
小藪	福森シズエ	明治32.8.13	86	5	汗生 宮岡ヲリエ	明治32.9.10	86
町	清水猪太郎	明治32.11.1	86	6	広常 土井 民	明治32.11.18	86
大和	東 琢雄	明治32.12.3	86	7	共栄 上野サカエ	明治32.12.17	86

議長 神井恵一郎
行司 老連会長 谷本恒雄
助役 富永知孝

民協総務 福田 保
検査役 収入役 永田利幸
町民課長 松尾国和

町長 大野 和
社協会長 安倍淳実



医療費が増えています 国民健康保険に注目！

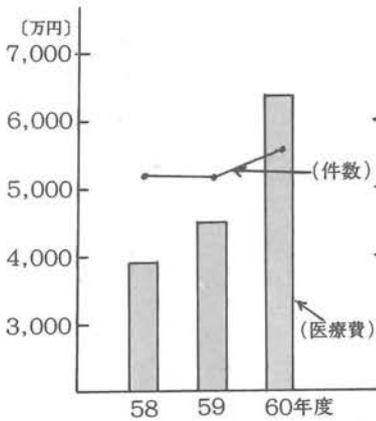
最近3か年の医療費の状況(歯科を除く)

[4月診療分から9月診療分までの半年間の比較 図1～図6]

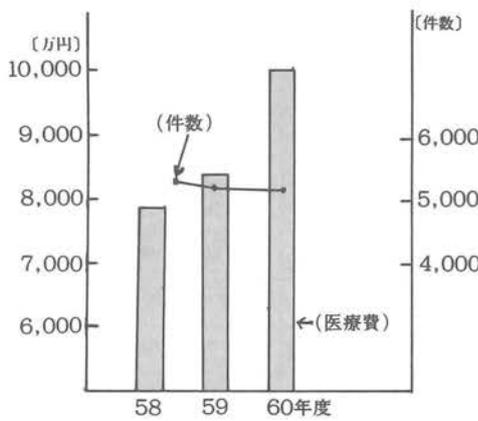
国民健康保険は「病気になることも安心して治療に専念できる」制度ですが、今年になって医療費が急激にふえて国保財政を苦しめています。医療費は、三割の自己負担分と、国からの補助金、国保税によってまかなわれます。したがって医療費が増えるとそれだけ国保税を上げて補うこととなります。

最近、三か年の医療費の状況

(図2) 入院(一般分)



(図1) 総医療費(一般分)



を四月から十月までの半年分について別図のとおり調べてみました。入院外は、医療費、件数共に大した伸びはありませんが、入院の伸びが大きく、重症の病人が増えていることとなります。税金などの負担が増えることは誰にとっても好ましいことではありませんが、いつ、誰が、どんな重い病気にかかるかわからないのです。

異動の届け出は

必ず14日以内に

日頃から、自分の健康には十分注意していただくとともに成人病検診、がん検診等を必ず受診して、病気の早期発見、早期治療を心がけましょう。

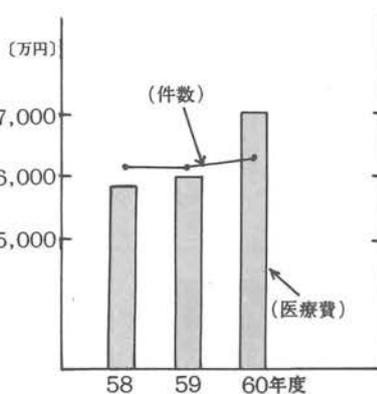
世帯の中の被保険者に、資格の異動や住所・氏名等の変更があった場合は、世帯主が十四日以内に届け出をしなければなりません。肱川町に住所があつて、職場の健康保険に加入している人や生活保護をうけている人以外は、みんな国民健康保険に加入しなければなりません。

職場の健康保険に加入した時は国保をやめる届け出を、特に転出する場合は転出の届け出と同時に必ず被保険者証の返還、又は名前を消す手続をして下さい。

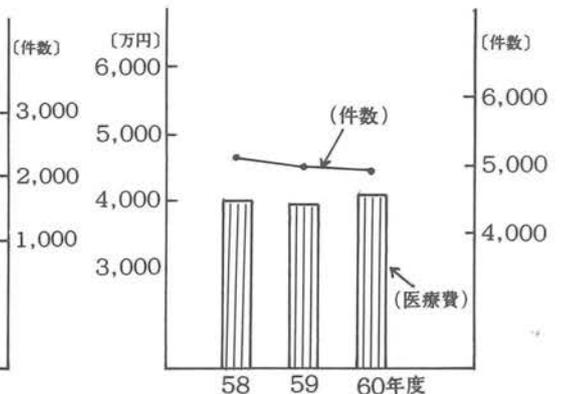
届出をしなかつたり、遅れたりすると……

国保に加入する届け出が遅れると、その間に病気やけがをして医者にかかった場合、保険証がないので全額自己負担となります。又、国保をやめる届け出が遅れると、二つの保険に重複して加入していることになり、保険料も両方の健康保険で支払うこととなりますので、必ず十四日以内に届け出下さい。

(図4) 総医療費(老人分)



(図3) 入院外(一般分)



(表1) 一人当たり医療費(4月から9月診療分までの半年分の比較)

区分	年度	58	59	60
一般分		36,336円	40,413円	51,686円
老人分		159,991円	154,832円	179,514円

20歳になったら 国民年金に加入しましょう

国民年金

国民年金に加入する人は、次の三つの種類に分けられます。

○第一号被保険者
農漁業や自営業の方々に、いまの制度でも必ず加入しなければならぬ人。

成人おめでとうございませう。二十歳は、国民年金の加入年齢です。年金は、私たちの暮らしになくてはならないものです。四月からは、新年金制度がスタートすることになりました。

新年金制度では、二十歳になるとすべての人が国民年金に加入し、共通の基礎年金を受けることになりました。

○第二号被保険者
厚生年金保険、船員保険、共済年金の加入者

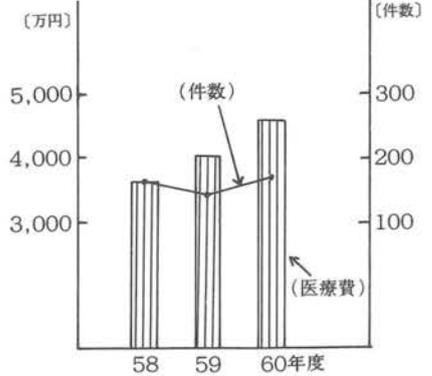
○第三号被保険者
厚生年金保険、船員保険、共済年金の加入者の被扶養配偶者。

このうち、第一号被保険者になる人は、二十歳になるとすぐ国民年金に加入して六十歳まで四十年間、キチンと保険料を納めていないと満額の基礎年金を受けることができません。

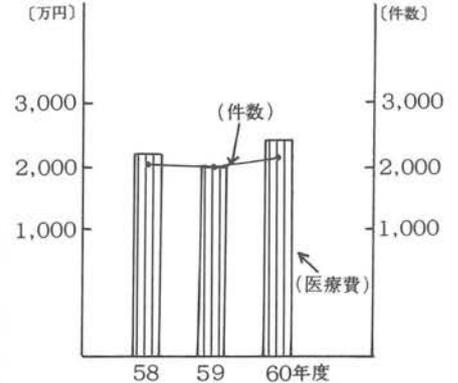
若いときに、老後はまだまだ先のことと考えがちですが、老後は確実にやってきます。二十歳になったら、国民年金に必ず加入しましょう。



(図5) 入院(老人分)



(図6) 入院外(老人分)



二月の健康

カゼ・インフルエンザ

②日頃から運動をしてからだに抵抗力をつけておくこと

①バランスのとれた食事をきちんととること

かぜはウイルスが原因です。みなさんも思いあたると思いますが、気温の低い、運動後や入浴後の薄着、過度の冷房また、風に吹かれたりうたた寝などが原因で、ウイルスがおかされやすくなったときにやられてしまうのです。

I クスリよりもムリしないこと
ごく軽い症状なら思い切つて熱めの湯に入り、サツと上がつてすぐ寝てしまうのも効果があります。しかし一般的には風呂はやめて温かい消化のよい食事をとり、よく乾いた暖かい夜具にくるまってグツスリ寝るのがベストです。

II 抵抗力をつけましょう
散歩・ジョギング・各種のスポーツ等で汗を流し、一方では乾布まさつや冷水まさつをやる。日光浴もしてヒフの抵抗力を高める、不用意な外出や過労を避け、いつもベストコンディションを保つようにする。これらを習慣化し、生活の中にとりこめるようにすれば、カゼに強いからだは



★応募資格 十八歳～二十五歳

自衛官募集のご案内
自衛隊では、「若人の職場」「明るい希望」の自衛隊をモットーに、陸上・海上・航空の自衛官を募集しております。
入隊を希望される方は、役場総務課(電話三四一三三一一)までご連絡下さい。



必ずつくれるといえましよう。
III 予防接種は有効です
IV 他人に移さないようにしましょう
抵抗力の弱い赤ちゃんや幼児・老人・病人・産後間もない人・肺や心臓が丈夫でない人などは、簡単に感染してしまふ恐れがあります。
ふだんから家族全員で身体を鍛え、みんなでカゼをひかないようにしたいものです。
カゼが一週間以上もぬけないときは、医師の精密検査が必要です。思わぬ病気がかくれていたりするからです。

謹賀新年

農林会館両組合長が 年頭のあいさつ

肱川農業協同組合

組合長 鉾岩 勉

新年あけましておめでとございます。ご健勝で良い年をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

昨年は農業、農協を取りまく環境が大変きびしいなかで、組合員の皆様方のご協力をいただき、それぞれの事業推進に努めて参りましたが、おかげ様で信用事業、共済事業を始め概ね順調に事業をすすることができました。特に年末特別金融推進については、環境としては米が豊作野菜価格が平均して良かったことはありましたが、干ばつの状況等もありまして、粟を始め前年を下廻る生産高となり全体的に貯金源として大変状況が悪いなかでの推進となりましたが、当農協の年末貯金高は、三三億四、六〇〇万円で計画対比一〇〇・五％の実績を修めることが出来ました。誠にありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。

町村の公金の取扱い、各種年金の取扱い、全国ネットワークによる振替業務、キャッシュカードの発行等ご利用いただくために大変便利になりました。又資金力についても、現在、全国の農協貯金は四〇兆円を目指しており、愛媛県においても、八、八〇〇億となっております。系統として大変心強く感じております。現在金融の自由化が進展しており、六十二年には小口金融まで自由化が実施される方向がでておりますこと等、情勢はきびしいわけですが、今後も資金力の増強には全力をあげて参りたいと思っております。迎えております六十一年は本当に活気のある良い年であつてほしいと願っておりますが、景気の動向は、特に内需拡大策が打ちだされない限り経済の見通しについては三〇％台を中心とした低成長が持続するとの見方が一般的である様に思われます。



る。又円高基調に修正されたことから、輸入条件は良くなりますが輸出は大変不利になるわけで、我が国の農業の立場から考えるとどちらにしても国際競争、産地間の競争激化の中にあり、更に財政引締に依り農林業の振興や消費生活面に直接・間接に大きな影響がでてくると思われまふ。又高度情報化時代、技術革新の時代といわれておりますが、農業技術も大変進んできており、色いろな農業の変化が起きようとしております。そしてほとんどの農産物が過剰基調である等の認識のなかで取り組まねばならない農業は、大変きびしいものであります。他の業種もそれ以上きびしい環境にあることも又事実でありますので、心棒強く、私達は肱川の地域性を生かした農業を大勢の意識や力を結集して進めて参りたいと思ひます。作物については今まで取り

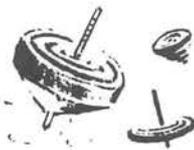
肱川町森林組合

組合長 河野美治

明けましておめでとございます。ご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年の木材価格は、外材に対する税の引下げと言つた重大問題が生じて低迷に打ちをかけ、又一方椎茸については、今までにない不作で、平年の五〇％の生産量にもかかわらず、前年の多い持ち越し量の出廻りのため消費量は伸びたものの価格は年間を通じて悪く、輸出も円高等

上げておる主幹作目を軸として、その他のいろいろ模策をして参りたいと思ひます。肱川の農業についても数多くの課題がありますが、一つには水田再編対策のなかで通年施行が減少したことと特に減反対策を検討する必要がありますが、その対策としてキユウリ外野菜に、又施設ハウス等取り組みをしてほしいと思ひます。キユウリについては本年度産地指定を受ける予定になっておりますので、これから一層の作付拡大を図ることにしており、野菜販売高一億円を当面の目標としております。二つには粟の生産についてですが、三年続きの干ばつや、カツラマルカイガラ等による被害が大きく、生産意欲減退の感じがでておりますが、量質ともに伝統のある肱川粟の再生を図りたいと思ひます。その為にも間種伐、



肥培管理のほか、特に改植に努めて栗園の若返えりを図ることが必要と思ひます。農産物は市場性を考えると、いかに低コスト生産をし、共販にのせるか、そして量も大変大事な要件ではありますが、特に品質の向上こそ重視しなければならぬと思ひます。今後共各営業部会の方で充分協議をし乍ら、又全体的なことも考えて生産流通の対策に努力をいたします。そのほか農協は購買、加工事業を始め多くの事業がありますが、今年も組合員の皆様方のご協力と関係機関のご指導をいただきながら役員一同一生懸命事業を前向きに進めて参りますので、宜敷くお願いを申し上げます。組合員の皆様方のご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

に耐える行動を常に起してすすめることにあると思ひます。地域の利を生かした活動によって不振に耐え山を守り、地域振興をと考えております。組合運営もきびしい状況ではあります。組合員が表われる組合活動を、組合員の皆様のご協力のもと、町のご指導ご支援をいただき役員一丸となつてすすめたいと思ひます。間伐の実施に当つてはご協力がたまってまいりますが、一そう強力に進めて参りたいと思ひます。今年には県下総あげで「しろかき」運動がすすめられます。この運動は間伐要林分の間伐をすべて実施することの運動でありまして、肱川では椎茸槽場整備の「さわやか」運動と併せてすす

第五回 林業教室

☆ 大分県日田郡上津江村 視察研修 ☆

めて参ります。

椎茸の生産事業についてはやはり増産が基本であり、楕木の単位当り収量の増大に努めることが大切であり、このことが経費の軽減となるので、楕木の整備等「さわやか」運動を部落ごとに実施してゆく計画をいたしています。

その他森林林業の振興事業については、常に調査研究を重ねてゆけるグループ組織の強化を図り、林地の有効利用と林産物の拡大につとめて参ります。

販売事業につきましては、前年末に開始いたしました、生しいだけ共同パック共同販売については大変ご協力いただき、上質品の生産が多く値売りすることができ、スタートして参りますので一そのご協力をお願い致します。

この椎茸の総合販売を進める施設の設置については、町からのご援助がありましたので、有効利用を図り最大の成果を修めなければならない責任を感じている次第です。

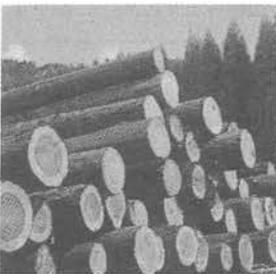
町長を始め、町では間伐材及び一般材の利用拡大と有利販売のために、木材の製材加工施設設置の構想ももっていただいているようですので、研究と努力をして参りたいと思っております。

ともかく森林林業の合理化と生産の増大、共同販売の成果を上げるべく組合事業に努力をいたしますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

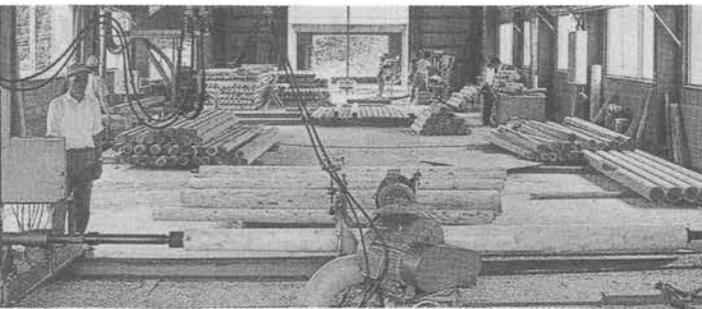
組合員各位のご健康とご家族のご多幸を祈念して年頭のご挨拶といたします。



●川原生活改善センター(198㎡) ログハウスの第1号で、建具類もすべて上津江産杉材を使用。大型のログキャビン風



すべて杉の間伐材。皮を剥いで天日で乾かす。末口径9cm~19cmを集材している。



円柱加工場

(一)村の概要

上津江村は、大分県の最西南端に位置し、総面積87.64km²、地勢急峻(310~1,100m)で、平地は極めて少ない。総世帯数450戸、人口約1,500人、大分県一のミニ人口村である。

(二)農業生産

杉の丸太を使ったログハウスを中心に広くPR中である。
主な農業生産の概要は、肉用牛1,500万円(380頭・90戸)、きゅうり1,500万円(300t・55戸)、わさび15,000万円(15t・70戸)、生椎茸1,000万円(60t・80戸)である。

(三)林業概況

総面積の95%が森林で、人工林84%、間伐齢級面積約3,000haを抱える。気象条件、土壌条件等がスギ適地である。

(四)研修概要

今回視察した「林業生産活動センター(330㎡)」(写真1)その他の施設は、昭和57年度新林構により建てられたもので、総事業費は、約15,000万円である。この事業については、全面的に村が行っている。

(五)問題点

1 材は、10~25年生の間伐材であるが、曲材は林内に放置されたままで、今後、昭和59年度の実績は、約3,000万円、60年度は、4,500万円見込まれている。

2、丸棒加工
加工は原木の径から2cm削り、製品となる。
3、T&G加工
4、ノッチ加工
加工については、当初、一日当たり50~60本であったが、機械化により4~5倍には生産率があがっている。したがって、製品単価8万円、ログハウス坪当たり材価30万円も、25万円までになる見込みである。

単価は、土場価格13m・9~12cm 14,000円/㎡(330~600本)、3m・13~18cm 22,000円/㎡(1,100~2,300本)で、一本買いと、10日以内に支払う。

1 原木(写真1・2・3参照)
すべて杉の間伐材、皮を剥いで天日で乾かす。末口径9~18cmを集材している。(50本以上あれば取りに行く)
なお、材は、直材と小曲材までしかとらない。

2 現在、出材しているのは、林家戸数の一割でしかないが、その材で、うまくまかなえている。今後、間伐を進めていくうえで小径木の利用促進が望まれる。

この曲材の利用、加工についても検討の必要があるが、製材については、日田地域の製材工場の反対があるため難しい。

※お忙しい中、参加された林業教室受講生の皆様に御礼申し上げます。

林業改良指導員 古川

以上

別表

所有形態別森林面積

所有区分	国有林	公有林		私有林		計
		県行林	村有林	村内所有	村外者所有	
面積(ha)	974	—	34	4,105	3,227	8,340
構成費(%)	11.7	0	0.4	49.2	38.7	100.00

保有山林規模別林家

面積別(ha)	保有山林規模別林家								計
	1ha未満	1~5	5~10	10~20	20~30	30~50	50~100	100以上	
戸数(戸)	94	109	27	15	9	5	5	7	271
構成比(%)	34.7	40.2	10.0	5.6	3.3	1.8	1.8	2.6	100



優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクスギ林造成から!

肱川土場木材相場表 第399回 昭和60年12月17日
県森連市より (単位才当り:円)

長さ	未口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		チョク	マガリ	チョク	マガリ		
4 m	7cm下	本 225	本 63	本 302	本 63	18cm上 68 24cm上 71 30cm上 85	松ハバルブ 未口 6cm上 長さ 2m 33円
	8cm上	58	29	87	33		
	13cm上	64	34	127	71		
	18cm上	71	—	120	—		
3 m	7cm下	本 95	本 23	本 153	本 23	18cm上 64 24cm上 67 30cm上 74	雑ハバルブ 未口 6cm上 長さ 2m 41円
	8cm上	40	33	57	48		
	11cm上	40	33	80	48		
	13cm(□)	76	—	71	—		
	13cm(○)	102	—	132	—		
2 m	7cm下	本 42	本 7	本 42	本 7	13cm上 33 30cm上 33	雑ハバルブ 未口 3~6cm 長さ 2m 1本71円
	8cm上	25	15	25	15		
	16cm上	39	15	49	22		
	30cm上	57	—	109	—		
6 m	13cm(□)	70	—	201	—	松ハリ材 16cm~22cm 3m 64円 4m 77円 5m 90円 6m 85円	
	13cm(○)	95	—	295	—		
特選	13cm(□)	127	—	190	—	5m 90円 6m 85円	
	13cm(○)	250	—	512	—		
足場	1m当り25~150円				尺当り8~50円 1等材		
備考	思わぬ積雪から先行不安も手伝って全般に買気殺到し、高値で取り引きされた。早目の御出荷よろしくお願致します。						

肱川町森林組合乾椎茸相場表

1. 市売日……昭和60年12月6日
1. 販売数量……111ケース 1,503.3kg
1. 数量内容及び平均単価

区分	銘	香	信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	365.1	—	—	—	1,057.3	—	80.9
比率(%)	24.3	—	—	—	70.3	—	5.4
平均単価	4,302	—	—	—	2,860	—	1,657

1. 銘柄別価格

銘柄	柄	単 価	銘柄	柄	単 価
大	厚	8,900	ドンコ	小	3,380
中	厚上	—	特用大葉	—	3,800
中	厚並	5,500	大バレ	—	3,300
小	厚	4,300	特用中葉	—	3,200
大	ウス	7,500	中バレ	—	2,800
中	ウス上	—	特用小葉	—	2,700
中	ウス並	4,860	小バレ	—	2,130
小	ウス	3,300	変形大	—	—
ジャミウス	—	2,320	変形小	—	—
ドンコ大	—	7,300	色落	—	—
ドンコ中	—	5,250	コーコ	—	—



年金友の会総会(鹿の川荘)

肱川農協年金友の会総会 盛大に開催

去る十二月七日、鹿の川荘に於て、第二回肱川農協年金友の会総会が盛大に開催された。

先づ香川会長のあいさつから始まり、鉾岩組合長のあいさつ、町及び県信連の御祝辞を戴いて議事に入り、六十年の経過報告、並に

肱川農協年金友の会会則審議がなされた。その後、有友勇氏により力強い決議案の朗読が有り万場一致で採択された。

続いて講演にうつり、「生きがいのある老後の暮らし」という演題で、国立大洲青年の家講師の松田壽雄先生の講演をいただいた。非常に有意義なお話して参加した各会員も老後が楽しく暮らせるよう希望がもてたようである。ごやかな総会となつた。

農協の年金自動受取りは便利です。

●迅速です。

年金支払日に、直ちにあなたの口座に振込まれますので、いつでも都合のよい日にお受取りになれます。

●便利です。

年金は毎回自動的にあなたの口座に入金され、キャッシュカードでも引出しできます。

●安全です。

自動受取りですから、支払通知書の未着や紛失などの心配がありません。

●有利です。

振込まれたその日から利息がつきますのでお金にムダがありません。

年金のお受取りは農協のあなたの口座をご指定下さい。

た。つづいて懇親会にうつり、河野森林組合長さんの乾杯の音頭で会則に有る会員相互の親睦会と成った。(現在の会員は二〇名である)

今月の農作業

野菜

エンドウの防寒と手入れ

実どり用の「ウスイ」や、莢どりの「絹莢」は寒さに対して比較的強い作物です。

しかし、株元が寒害を受けると、弱い分岐茎となったり、発生茎数が悪くなるので防寒について十分注意する。

土壌中の排水と根の伸長をはかるため、中耕をして軽く土寄せをする。

なお、株元にモミガラをおくと良い。三十センチ程度の仮支柱を立て主茎を結束すると草勢を保ち、この仮支柱に稲ワラをかけると防寒となる。

ソラマメの摘芯と中耕

ソラマメの主茎が伸びて本葉七八枚以上になると摘芯する。

摘芯することによって、分岐茎の発生がよくなり、主茎の茎葉が充実するため耐寒性が強くなる。

ポリマルチをしていない場合は中耕をして根張りを良くする。

樹勢が弱い場合は化成肥料を十アール当たり一袋を施用する。

ソラマメは耐寒性の強い作物であるが、寒風に対しては弱い作物である。そのため防風ネットなどで防風対策をする。

雨が多いと根がさねなどによって、立枯病・萎び病が発生するので注意する。

果樹園の作業

栗

1、栗園の越冬害虫の防除

樹脂上の分岐部や樹皮の割れ目では、モモノゴマダラノメイガ(虫栗となる)や、ネスジキノカワガ(早期落果)が、幼虫、蛹、アブラムシ、ハダニ類が卵で冬を越す。分岐部下側の樹脂上では、クリオオアブラムシ、クスサン等が卵で越冬するので、卵塊はすりつぶしたり、集めて焼却したりして密度を少なくして、冬季間での病患部や越冬卵の処理は、栽培管理の一環としても重要な作業です。

2、元肥の施用

栗は窒素肥料に対して敏感だから、窒素肥料に注意しなければならない。特に若木で窒素過多になると樹は徒長気味となり、軟弱に育つから、凍傷や胴枯病にかかりやすい。しかし結果期の五〜六年生以降の園では樹勢や、前年の結果量、地力等を考慮しながら窒素肥料を充分に施用し、良い結果母枝の発生を促して、雌花を多くし、樹勢を強くし、大玉果生産の基礎作りを行なう。

施肥時期は、一〜二月に施用して、根が活動を始める頃には根のある上層中に浸透させておく必要がある。元肥には化成肥料にプラスして、ケイふんを一〇アール当たり二〇〇kg位施用すると樹勢が良くなり、生産量の増加と大玉果生産ができる。

目標収量別施肥設計(成木10a当たり)

施肥時期	肥料名	目標収量			
		200kg	300kg	400kg	500kg
1 春〜夏	2 月 愛り肥料	60kg	70kg	80kg	110kg
6 夏	肥 上旬 愛り肥料	30kg	40kg	40kg	40kg
秋	肥 8月下旬〜9月中旬 愛り肥料	20kg	20kg	40kg	40kg

◎1〜2月にケイふんを200kg以上施用する。

キウイフルーツ

1、防寒

休眠中のキウイは、低温にはかなり強いが、落葉直前から直後や、樹液の流動が始まる春先などの低温に遭うと凍害を受けることがあるので、稲ワラで四〜五センチの厚さにして巻き上げ、表面を雨水にぬれないように肥料袋等で被覆すると一層効果的。更に地際部を盛り土するとよい。

2、土づくり

キウイの根は、ほかの果樹に比べて非常に酸素要求量が高くまた浅根性であるため、深耕と有機物の施用で土づくりを行ない保水と排水をよくする。

堆肥は一〇アール当たり二トン位施用する。せんだくずや落葉などもすき込むと園の清掃ができ、病害虫の発生密度を低くすることができるので大切な作業である。

茶樹の寒害と施肥

肥料養分の中、温度の影響を受け易いのは硝酸態窒素・燐酸・加里等で、低温では吸収が低下し、アンモニア態窒素・石灰・苦土等は、比較的低温の影響を受けず、低温でも良く吸収されます。

お茶の収量と品質に最も影響を与えるのは、肥料養分の中でも窒素です。窒素の中でも、アンモニア態窒素は冬期でも良く吸収されるが、硝酸態窒素は吸収は極くわずかです。アンモニアは吸収されても、冬期は体内で内化・転流が伴わないため、蓄積され、濃度障害を起す危険性があります。暖冬の寒波の場合、一層この可能性があり、厳寒期の施肥は、吸収がわずかである上、寒害が危険です。土壌の乾燥は、寒害に響くから、敷草・防風対策等、特に幼木園では、注意します。秋は光合成による澱粉貯蔵の時期ですから、深整枝は寒冷地、山間地では避け

農林水産省茶業試験場 石垣幸三

2月の集配予定日

2月4日(火)	月野尾・小藪
2月5日(水)	中津・子子林
2月6日(木)	宇和川南
2月10日(月)	宇和川北
2月12日(水)	岩谷方面
2月13日(木)	大谷方面
2月18日(火)	月野尾・小藪
2月19日(水)	中津・子子林
2月20日(木)	宇和川南
2月25日(火)	宇和川北
2月26日(水)	岩谷方面
2月27日(木)	大谷方面

2月の醤油配達予定日

2月7日(金)	大谷方面
2月14日(金)	小藪・岩谷
2月21日(金)	宇和川方面
2月28日(金)	中津・子子林

2月のLPGガス配達予定日

大谷・脇栄	3(月)12(水)
22(出)	
小藪・汗生	5(水)20(木)
子子林・大駒馬	8(土)24(月)
正山・中居谷	10(月)25(火)
月野尾・岩谷	15(土)28(金)
中津・小倉	17(月)

寅年の抱負

寅！六人に聞きました

日航機の墜落、国電のケーブル破壊、長野での地すべりなど、事故や災害の多かった昭和六十年が過ぎて、昭和六十一年を迎えました。今年が寅年、どんな一年になるのでしょうか。

寅のように、たくましく、雄々しい一年にしたいものです。

年頭に当って、寅年生まれのみなさんに新年の抱負や感想を書いていただきました。

年の始めは、みんなそれぞれに決意に燃えています。一年中持続させていきましょう。

町内のみなさん、手を横に結んで、新しい町、地域を創造していきますでしょう。

私のゆめ



兵頭知栄 (森) S49

今年はいよいよトラ年です。トラは、生き物の中で一番勇ましく勢いのある動物です。だから私もトラのように強くなりたいと思

います。今の自分では、半分もできてないような気がします。勢いはあるかもしれないけど、勇ましくはないと思います。勇ましく

責任のもてる仕事を



富永光明 (月野尾) S37

いまだかつて、新年に目標というものを立てたことがありません。ルーズな人間でもありますが、又、自分自身、目標を立てても出来ない(するはずがない)とわかってるからだと思

しかし、今年は今までは違った一年にしたいと思います。

昨年が、いろいろな面においてあまりにも無残な年でありましたし、今年が仕事においても青年団活動においても一つの節目にさしかかっていると考えているから

仕事も今年で六年目を迎えます。今までのように、会社に出勤して

いうのは、はく力があるだけでなく、勇気も必要だからです。私のしょう来のゆめは童話作家か、デザイナーです。どちらも勇ましいしよく業とは言えないけど書く時にはトラのように書きたいと思

今年、「トラのように勇ましく、勢いよく」という目標にしたいです。男の子みたいだけど……。

昼飯を食べ、金をもらってただ帰るんでなく、なにか、自分で責任のもてる仕事をしてみたいと思

又、青年団活動の方も向上を目指し、今年が最後のつもりで完全燃焼させたいと思

昨年は、トップギアで失敗しました。今年は、ローギアで頑張ります。

健康づくりの社会体育を



伊藤吉廣 (町) S25

三回目の寅年を迎え、時の過ぎる早さを感じています。私にとつての三十六年は、本当にいろいろなことがありましたが、まあよい年月だと思

私は昭和五十六年度から公民館

の体育委員長をやっております。そこで、今回は社会体育についての考えを書きたいと思

施設面については、今まで屋内体育施設が本当に不十分だと感じてい

次組織についてですが、現在スポーツクラブが次々と結成されてお

かと思

体育に努めたいと思

健康で安らぎの人生を



藤原富夫 (中居谷) S13

今年四十八歳。あつという間に四十八年が、いたずらに去っていった感で

ら東京さ行くだ」という詩、その

ものだった様に記憶しています。それから四十八年。まるで映画のスクリーンに、映し出したかのよう

私は、歩いていきます。健康で安らぎのある人生を……。

人の傘となつて



和気ナミエ (上敷水) T15

六十一年は寅年で私と同じ年です。寅年生れはむこういきが強く、怖いイメージがある。小学生の頃、寅は偉そうでお転婆で意地悪ぞ、と男の子が言っていた。それを耳

生れを誇に思った。

そして結婚、夫が牛、私は寅で強い性格同士で苦しみ乍ら働きました。四人の子供が生れて、牛の強さ、寅の愛情で四人は両親の後に一列について来てくれた。長男から末子が全部就職社会人に。

自分の事をしてくれ出した時、や

れ、親から離れた喜びと淋しさはあったが、荒こもに包み育てた甲斐あって今度は四人の子供が、四方から両親を助けてくれる喜びは何にたとえ様もない幸な毎日です。寅年に生れ、若い頃はむこういきの強さで頑張り、今は其の強さを社会人として一ツでも良い事を考え、一人でも多くの人に愛情をかけ、役立つ人になり、寅年生れを誇として生きたいと願う今日此の頃です。今年が年女、これから何年生きられるか、大木になりかけました。人の傘となって生きて行きたいと思いはせ乍らペンをおきます。

豊かな心で



川中茂太郎 (市の蛙) T3

古希を過ぎた寅歳で破乱万丈の時代を生き残って来たのでありまして今日まで健康であるのは幸運であったと思います。抱負はなにかと言われてもこの老人では今更大したことはうかんできません。虎は死しても皮残さず、人は死しても名をのこすと言う諺がありますが、それだなにかよいことを残したいとは思いますがすけれどもこ

と今日に至っては高いのぞみもありません。今からは自分自身の身近なことのみに考えるようになりがちです。

生活上の問題ですが、これからは子供に一切の面倒を見て貰うと言う甘い考えは通用せぬと思えます。それで自助努力を図り後は社会的資源にたよらねばならぬと思えます。

但し若し子供が心から進んで面倒を見ると言えれば勿論これは勝ることはありませぬ。仲々現実はありませんでしよう。

それでなんとしても生活の最低基盤はあらゆる努力をして確保して置くこと、そうして社会進展の波に乗りおくれないう思慮をつくしてゆくことが肝要と思えます。

それから心にわだかまりのなきよう心がけ人のふれあいをよくしコミュニケーションづくりにつくし豊かな心で余生をおくりたいと思えます。

購入図書紹介

- これで良いのか子供たちの未来
- 西岡 一
 - ねえねえおおかあさん 島 道子
 - 母さん、春はまだ？ 小見 美晴
 - ストップ・ザ・非行 大河原敬人
 - ことばを失った若者たち
 - 桜井 哲夫
 - 海路はるかに 胡 美芳
 - さっちゃんまほうのて 田畑 精一

- 種子戦争が始まっている
- やさしいきのこ栽培
- 大野 辰美
 - 村を活かす 高橋正郎監修
 - 過疎に挑む 黒澤 大夫
 - ある山村の革命 青山 宏
 - 千人針 森 南海子
 - 薄化粧 西村 望
 - 夢と承知で(上・下) 笹沢 左保
 - 太陽の子 灰谷健次郎
 - 新・翔んでる警視 胡桃沢耕史

二人の口喧嘩が始まりました。いつものことなのです。私は知らんふりをします。二男が泣きだしました。泣きながら突っ掛かっています。とうとうきました。助けを求めに、「おおかあさん。私は黙って抱っこしてやります。「おにいちゃんがいけん。怒ってやって！」

「長男もやってきました。「お前が悪いことするけんじや。」さつきから聞いていて

「今度の場合どっちもどっちです。長男だけ怒れません。「どっちとも悪い。」と言うと二男は気に入らなかつたのでしよう。私から降りて長男にかかっていきます。泣きながら罵り合いながら二人で取っ組み合いです。猫が戯れ合っている

「ようでもあるし、犬が吠え合っているようでもありません。(この地点までなら黙っておられるのです。二男は負けそうになると、私の後ろに回り手をけなします。長男も私の方に来て弟を蹴ります。「向こうでやってきて」と言うのです。が、私をはさんでやりだすのです。

「小学二年生と四年生。自己主張が強くなり、我が家の兄弟喧嘩はますます多くなりそうです。そして私の血圧もますます上がりそうです。

「あとがき この原稿を書いている時、息子たちがやっつけてきて、「何してるん。」と聞くので読んでやりました。息子たちはにやっとなりました。どう思ったことでしょうか。

「次は、共栄の上田英二さんにお願います。

リレ随筆

<178>

仲良し兄弟?



下鹿野川 富永 光恵

つりはし

- 〇ちびちび
- ちびちびと隅でやってるお燗方 理 峯
- ちびちびと三三九度の誓い酒 算 悟
- ちびちびと孫にせがまれから財布 美 貴恵
- 〇やかん
- 昼を待つ飯場の黒い大やかん 末 未
- 汗だよとぐいとこぶしで拭く涙 政 美
- 日ソバレー手に汗握る大試合 理 峯
- 優勝の溢れる汗でインタビュー 理 峯
- 赤ちゃんの湯あみやかんの湯を 末 未
- みさほ

今月は民間信仰の中から屋敷神について一部紹介します。

〇大和部落 山本 保氏宅 家の北側、南向きに木の屋根、石の壁の祠があり、「屋敷神」をお祀りしてある。三尺三寸三分の高さの石の土台の上に設えてある。低い所では祀れないのだという。以前は、ずっと離れた下の方にあつ

神 敷 屋

ひじかわの民俗 ⑪

たが遠くてなかなか参れないので、「おやまん」に頼んで現在地に移してもらったとてある。以前祀っていた場所には、た場所には、神様のために神と沈丁花を植えてある。子ども達がこの場所を遊ぶと、ホクセ(シ)ン(マシ)ン)がでけると言

われ、そこには足を踏み入れないという。 祠の中には、覚道院の石碑があるが、これは以前別の所に祀られていたものである。 明和時代(一七六四年・二二〇年前)に移つて来た人の霊で、当家の御先祖と言われている。その覚道院大権理という人は、石・竜王・大師を信仰しており、祀の中



山本さん宅の屋敷神

には石鏡・竜王様の御札とお大師さんのお姿をお祀りしている。また、古い石があるが、これは母親と息子をお祀りしているという。京の富士山の見える城に住んでいた人で、長浜から脇川に入り住み着いた人の霊である。母親には六人の息子がおり、三人は富士山に見える所で、残りの三人は当地で祀るよつに、「おやまん」が指示したという。

以前祀っていた場所には、その人達の遺品が埋めてあるという。なお、他に御詠歌のリンと御幣がお祀りしてあるが、この御幣は毎年、正月のオヒマチの時、小藪の沖野順啓さんに送っていた。

普段は、当家のお婆あさんが、お嫁さんが、徳利に水、お神酒、お茶を入れてお供えし、両脇の花瓶には、花柴と神を枯れないようにお供えしている。その前は、先代の主人がお祀りしていたという。なお二月二十八日が御縁日であるが、常々祀っているの、特別に

お祀りすることは省略しているところである。 「屋敷神」は家を守つて下さる神様で、御先祖様として心からお祀りしているという。

民俗文化、それは私たちの祖先が、生活を高め、より人間らしい生活をおくるために一生懸命に創り出した「知恵」の集積であります。だから将来の文化を向上発展させるための基礎をなす、貴重な民俗資料なのです。

町内には、大谷文楽や鎮繩神楽を初め数多くの民俗芸能が伝承され、信仰によって生まれた寺社や部落単位の年中行事など数多く継承されています。

産業経済の発展、社会構造の变化によって、有形・無形の民俗資料が急速に失われつつある今日、これらの文化的な価値は、今後ますます高まるであります。

これらの有形・無形の民俗資料を記録し大切に保護して、次代に継承することは、私たちに課せられた義務であり、これからの脇川町の町づくりの礎となるでしょう。

くらしの中の無理をなくして、真心のこもったお付き合いをしながら、心の通い合うふるさとづくりを進めましょう。

〇結婚改善を進めよう!

〇お見舞い返しや香典返しをやめよう!

出番です!お父さん・お母さん

〇「あいさつ」の できる子に

目が覚めたら「おはよう」、しくじった時には「ごめんよ」、感謝の気持ちは素直に「ありがとう」と言える子に育てたい。

登山での見知らぬ者同士のあいさつは、山に登つただれもが経験する心の温まる思い出です。

あいさつは、他人に対する思いやりであり、社会生活の最も基本です。これは、人と人とのコミュニケーションの始まりでもあります。

世の中が進歩し、自動化すればする程、人の道として心の通い合うあいさつをするというしつけは、昔以上に必要であるはずだ。

朝、目が覚めたら、父親が率先して家族の者に「おはよう」といいます。幼児の時から親子の間でのあいさつが身につけていけば、他人へのあいさつは、気後れなくできる

お父さん! 幼い時からのしつけです。

〇お手伝いさせて

お母さんが夕飯の用意をしていると、三歳になるMちゃんが「ママ、お手伝いさせて」と寄つてきました。ところが、お母さんは「ママは忙しいの。あちから遊んでいなさい」とふり向きもしません。これでは、Mちゃんにお手伝いの気持は育ちません。

Mちゃんのお母さんが「このお皿運んで」とたのみ、できたら、たとえ並べ方が多少すくなくても「よくできたね。ママも大助かりよ。ありがとう」といってやれる心のゆとりとおおらかなあつたらどうでしょう。きっと、Mちゃんのお手伝いの気持ちは育つに違いありません。

幼児が自分の身のまわりのことや、分担の仕事やお手伝いできた時には、しっかりほめてやりましょう。小さいながらもみんなに役に立っている喜びを味わう事でしょう。

わが子に仕事をさせないことは、決して親の愛情とはいえないせん。

お母さん! 役に立つ喜びを教えよう。

差別意識を取り除く自己改造を…

—青春サークル同和問題学習会—

十五年後にせまっている二十一世紀の脇川を背負っていく若者としての仲間づくり・力をつける学習をする「青春サークル」を、開催しています。

十二月十三日には、「青年と人権を考える—青年と同和問題—」というテーマで、大本教育長を講師として、学習しました。

現在でも差別は、私たちの生活の中に存在しています。同和問題についての、認識を深めるためにこの日は、映画「結婚」を観て、話し合いを進めました。

人を傷つけるのは、第一は「言葉」であるということから、映画の中に出てきた、「気になった言葉、気になった行動」また、「気になった言葉」など、みんなが感じたことを発表し、そのことについて意見を申しあげました。

全員、これから結婚をしようとする若者であり、人生のうち最も大切な事とあって、真剣に取り組んでいました。

こうして学習を進めていくうち差別をなくするためには、まず自

分自身の心の中に潜んでいる、差別意識を取り除くよう、自己改造が必要だと、確認しました。私たちは、身のまわりのあらゆる差別を見ぬき、差別を許さない心を、育てていかななくてはなりません。



自己改造を…

タイムカプセルを埋設

—わんぱく学級—

遊びや自然との体験の中から「た

くましい脇川っ子」を育てようという「わんぱく学級」は、十二月二十六日に第四回目を行いました。

冬休みに入ったばかりの日でしたが、元気にちびっ子達は参加しました。当日は、公民館に集まって開会をした後、二班に分れて清掃ハイキングで、公民館から歴史民俗資料館へ向けて元気に行いま

した。歴史民俗資料館では、今回のメインであります「タイムカプセル」を埋設する資料の作成をしました。

このタイムカプセルは、学級生達の成人の日に開けるということにしています。

「二十歳の自分」への手紙や、今の子供達の姿を声にして、カセットにふき込みました。その後、鹿野川園地に子供達の手でカプセルを埋設しました。

八年後の成人式は、楽しいものになりそうです。

その後、公民館でクリスマス会を行い、つどいやレクリエーションを楽しんで終わりました。

脇川町の人づくりの目標は、①がまんする心②正直な心③やさしい心④勇気⑤自主自律の五項目です。元気に頑張らしましょう。



8年後に開けます。

公民館まで								
<p>去年の館報七月号で募集しておりますボランティアの登録者は、お申し込みをいただいておりますが、まだまだ募集しております。</p> <p>従来私達は、「ボランティア」という言葉を難しく使いすぎている面がありました。ボランティアは近隣社会の中で「ちょっと他人を助ける」「ひと声をかける」「お互いがちょっと教えたり指導し合う」活動と考えて、特定の人が行う特定の活動ではなく、すべての人が日常生活の中で何気なく行うものと考えていく事だと思えます。</p> <p>現在も、数多くのボランティア活動を進めておられる方が町内にもおられます。</p> <p>あなた自身、あるいはあなたの住んでいるところ、又は職場や団体に、次のような方がおられると思います。公民館へ「推せん下さい。自せん、他せん、どちらでも結構です。(本人以外の推せんについては、ご本人の了解は公民館から得ます。TEL三〇四一三〇七)</p> <p>分野は次に載せておりますが、それ以外でも結構です。</p> <p>あなたの特技等をふるさとづくりのため、ご協力をお願いします。</p>								
番号	1	2	3	4	5	6	7	
ボランティア活動の分野	(1)教育・スポーツボランティア 家庭・青少年教育、柔道、剣道、民話など	(2)芸術・芸能ボランティア 書道、絵画、華道、茶道、俳句、演劇、陶芸 版画、隠し芸、写真など	(3)医療・保健衛生福祉ボランティア 薬草採取、健康体操、自然食健康法、手話、点字など	(4)服装・家政ボランティア 漬物のつけ方、料理、着つけ、手芸など	(5)農林・水産ボランティア 農業機械整備、植林、盆栽、釣、鯉飼育など	(6)技術ボランティア 日曜大工、ラジコン技術、デザイン、速記、タイプなど	(7)労力ボランティア 配食、訪問、買物、介助など	(8)趣味ボランティア 囲碁、将棋、レクリエーション、凧・笛づくり、昔の遊びや工作など

保健・衛生

●母子手帳交付

日程	時間
2月4日(火)	午前8時30分 午後12時
2月18日(火)	

●妊婦検診・母親学級

日程	場所	時間
2月27日(木)	肱川町公民館	午後1時30分 午後3時

●1歳6か月児 3歳児 健診

日程	場所	受付時間
2月6日(木)	肱川町公民館	午後1時 午後2時

●へき地栄養学級

日程	場所	時間
2月5日(水)	正山公民館	午前10時 午後2時

●健康づくり料理教室

日程	場所	時間
2月13日(木)	小藪集会所	午前10時~午後2時
2月17日(月)	岩谷公民館	
2月21日(金)	汗生集会所	
2月22日(土)	予子林公民館	
2月25日(火)	大谷公民館	

●2月の不燃物収集

▽収集日 2月15日(土)(出すのは2月14日中に)
▽収集地区 予子林・岩谷・正山地区・見の越・月野
尾・京造・鹿野川・中野(篠谷・滝山)・上森山

●不用犬回収日

▽日時 2月4日(火) 午前9時まで
▽場所 役場
※印鑑をご持参ください。

2月の日曜・祝日当直医

日	当直医	電話
2日(日)	古川 医院 (内子町)	44-2407
9日(日)	町田 医院 (内子町)	43-0211
11日(火)	成田 医院 (内子町)	47-0061
16日(日)	松浦 医院 (五十崎町)	44-2776
23日(日)	藤本 医院 (五十崎町)	44-2561
日曜日 祝日	喜多医師会病院 (大洲市)	25-0535

救急病院

曜日	病院名	電話
月・火	大洲市立病院 (大洲市)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市)	24-5101
木~日	大洲中央病院 (大洲市)	24-4551

相談ごと案内

●心配ごと相談

▽時間 午前9時~午後4時
▽場所 肱川町公民館

相談日	担当相談員
2月5日(木)	福田 保
2月20日(木)	戒野智恵子 池田 眞市

●行政相談

▽日時 2月5日(木) 午前9時~午後4時
▽場所 肱川町公民館

▽相談員 福田 保委員

郵便局だより

郵政省では、一月から三月にかけて大蔵省・文部省・自治省など関係機関の協力を得て、「明るいくらしの設計簡易保険・郵便年金新加入運動」を展開しています。

この時期は、入園・入学・卒業・就職など、人生の中でも大きな節目になる行事が相次ぎ、また、新しい年を迎えたということもあって、多くの方々がそれぞれの生活に強い関心を抱く時期です。そこで、この機会にみなさま

のライフサイクルに合わせた、簡易保険、郵便年金の役割を広くお知らせし、理解を得ていただくとともに、より一層の普及を図ることとしています。

あなたの生活設計に簡易保険。郵便年金をぜひお加えください。

国勢調査の協力に感謝します

協力を感謝します

総務庁長官談話

(昭和六十年十二月二十四日)
政府は、去る十月一日をもって全国一斉に昭和六十年国勢調査を実施しましたが、調査事務が滞りなく進められ、本日、要計表による全国、都道府県、市区町村別人口の公表の運びとなりました。

これは、国民の皆様の多大な御協力により記入していただいた調査票一枚一枚の積み重ねによるものでありますが、同時に、担当の地域をくまなく巡回し、留守の世帯に再三訪問するなどして、調査票の配付、回収及び審査に当たっていただいた全国の八十数万人に及ぶ国勢調査員及び指導員、さらには、市区町村、都道府県、その他の関係の方々の献身的な御努力のたまものであります。今回の公表に当たり、国民始め関係の皆様にお礼申し上げる次第であります。今回の要計表による人口の公表に引き続き、調査票による

集計結果を順次公表していくこととなりますが、これらの統計は、国や地方公共団体における社会福祉、雇用、環境整備その他重要な諸施策の立案及び推進のための基礎となるのみならず、今後の我が国の人口の動向を把握する基礎資料として、各方面で広く活用されることとなります。

今後とも、国勢調査を始め各種統計調査の実施に際しましては、皆様の御協力をお願い申し上げます。

お誕生おめでとう

こけいます

☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆

協 生 谷本 孝治さん
四女 道 子ちゃん
柳 大越 義文さん

大 和 井上 孝幸ちゃん
長女 ゆかりちゃん
大 平 岡本 正 さん
二男 和 也ちゃん

☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆

市 の 蛙 川中 ハルさん
(96歳)

中 居 谷 大野 重利さん
(83歳)

汗 生 森 末一さん
(73歳)

中 津 宮岡トクヨさん
(84歳)

ごめいふくを
お祈りいたします